



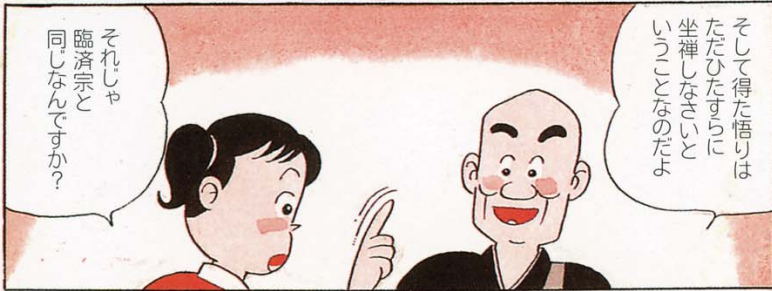
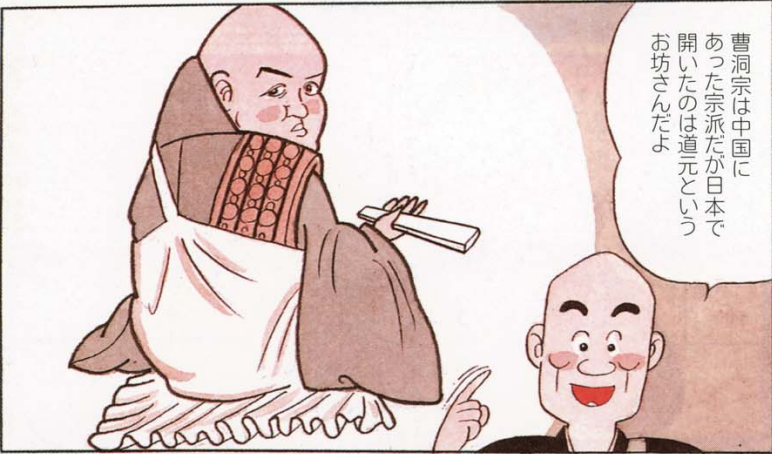
# お仏壇の飾り方

そう とう しゅう

# 曹洞宗

保存版

## 入門 曹洞宗



## 宗 紋



五七の桐(総持寺)紋



久我竜胆(永平寺)紋

- ◆高祖 承陽大師 道元禪師 (1200~1253) 永平寺の開山
- ◆太祖 常済大師 瑩山禪師 (1268~1325) 総持寺の開山
- ◆唱名 南無釈迦牟尼仏 (なむしゃかむにぶつ)
- ◆本山 大本山永平寺 福井県吉田郡永平寺町  
大本山総持寺 横浜市鶴見区鶴見町
- ◆教義 わたしたちはみな仏であり、生まれながらに仏心を持っています。しかし、それに気づかずに我まま勝手の生活をして苦しみ悩みのもとをつくっています。ひとたび仏さまに懺悔し帰依するならば、心が落ち着いておのずから生活が調えられて明るくなり社会のお役に立つことを喜び、又、どんな苦難にも耐えて生き抜こうとする信念が生まれます。そこに生きがいと幸福とを発見するのが曹洞宗の教えであります。
- ◆經典 般若心経・観音経・修証義・法華経

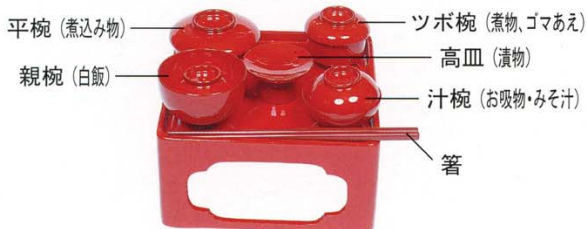
# しい飾り方です。



## お仏壇の名称と使い方

### ●お仏膳椀

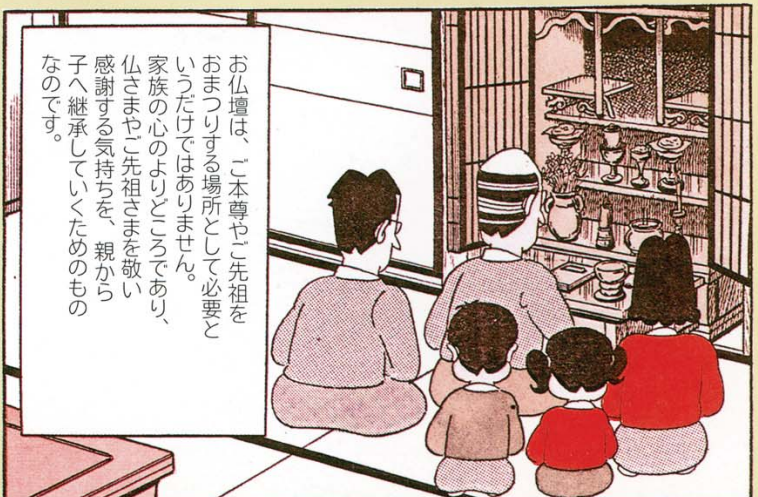
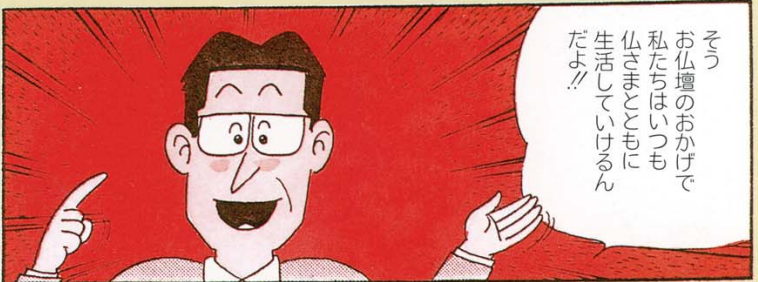
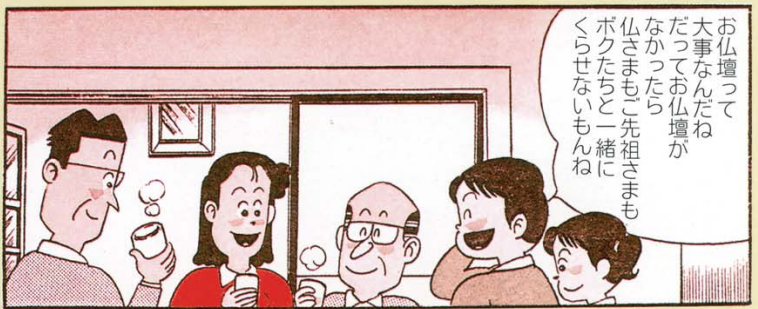
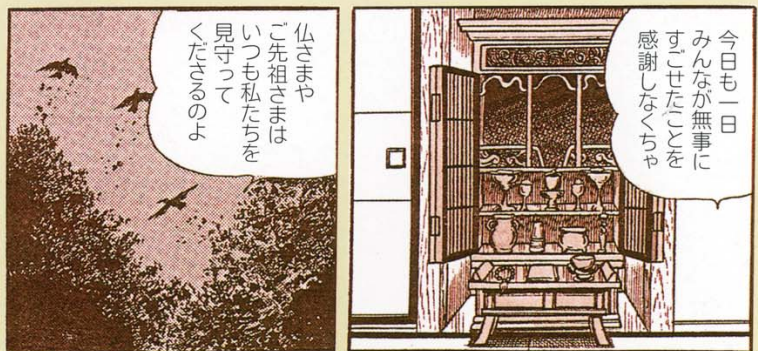
みほとけ、ご先祖さまに精進料理をお供えするときに使うものです。お供えは生きている人と同じように真心こめて、お給仕致します。



※地方により並べ方が異なる場合がございます。

## お仏壇は家族の心のよりどころ

### お仏壇のある暮らし - 吉田家の場合



あなたのお家のお仏壇は正しい飾り方がなされてますか  
右の写真と照らし合せて正しい飾り方を心がけましょう。



- ①ご本尊 (ごほんぞん)  
曹洞宗のご本尊は釈迦牟尼仏です。ただし、釈迦牟尼仏を中心に、高祖道元禪師と太祖榮山禪師の両祖を一緒におまつりして「一仏両祖」の三尊仏とする場合もあります。
- ②脇侍 (わきじ)  
ご本尊に向かって右側に高祖道元禪師のお掛軸、または木像をおまつりします。
- ③脇侍 (わきじ)  
ご本尊に向かって左側に太祖榮山禪師のお掛軸、または木像をおまつりします。
- ④吊灯籠 (つりとろう)  
お宮殿の両側に一対つるし、ご本尊のお姿を明るく照らすために用います。
- ⑤瓔珞 (ようらく)  
仏像の頸(くび)や腕、ひじ、脚などを飾る珠玉や貴金属で編んだ装身具のことですが、宮殿の装身具として使われます。省略されることもあります。
- ⑥仏器 (ぶつき)  
お仏飯を盛る器をいいます。朝のおつとめの後にお供えし、正午にはお下げいたします。普段は一つでよいが、丁寧な場合は三つまでお供えします。

- ⑦茶湯器 (ちゃとうき)  
お茶、お湯、お水をお供えする器で、普段は一つでよいが、丁寧な場合は三つまでお供えします。
- ⑧打敷 (うちしき)  
装飾用の長方形の織物です。昔お釈迦様のお座所を飾ったといわれています。お正月・お盆・彼岸・年忌法要などの重い法要の時のみ用います。
- ⑨高坏 (たかつき)  
ご仏前の左右においてお菓子や果物をお供えします。足の高いお皿にあたるものです。
- ⑩五具足 (ごぐそく) または三具足 (みつぐそく)  
燭台・花瓶・香炉のことを三具足と呼びます。五具足の場合は燭台・花瓶が一對ずつになります。
- イ 燭台 (しょくだい)  
ローソク立のことです。正式には一対でお飾りします。ローソクの光は、如来の智慧の光を象徴するものです。ローソクの光に、すべての人の心の闇を照らし出し、救済しようとはたらきかけておられる如来の心を感じたいものです。
- ロ 花瓶 (かひん)  
花瓶は、古来インドで香水を入れるのに用いた宝瓶をかたどってあります。生花または金蓮華をお飾りします。
- ハ 玉香炉 (たまこうろ)  
香をたく器です。
- ⑪香盒 (こうごう)  
お香を入れる入れ物です。
- ⑫お位牌 (おいはい)  
お位牌は、亡くなった人の戒名(かいみょう)や死亡年月日を記して、お仏壇におまつりする、いわば個人のシンボル(象徴)に当たるものです。白木の野位牌は、四十九日までに塗りの本位牌をつくり、忌明けからは本位牌をお仏壇におまつりします。五十回忌が過ぎたら祖霊に合祀されるとよいでしょう。本位牌を新たにお仏壇におまつりする時は、開眼法要(かいげんほうよう)といって、

- お寺のお坊さまに入魂のお経をあげていただきます。
- ⑬過去帳(かこちょう)・過去帳台(かこちょうだい)  
過去帳は、亡くなった人の戒名(かいみょう)や俗名・死亡年月日などを記しておく記録帳です。
- ⑭靈膳(れいぜん)  
法要などで一汁三菜の精進料理を仏さま・ご先祖さまにお供えするときに使うものです。靈膳は料理を盛り付けましたら仏前に箸が向く様にお膳をまわしてお供えします。靈膳は法事・命日・盆・彼岸・お正月などに供えます。
- ⑮前香炉(まえこうろ)  
お線香立のことです。お線香は、仏様の前に出るときに心身とも清浄にするためのものです。少量でも、良質のものを使いましょう。

- ⑯鈴(りん)  
チーンと打ちならすカネの音は八万四千のほつけの世界に届きます様にと念を込めて鳴らします。また人々の邪念を払うと共に、読経の時に打つ事が指示されている重要な荘厳具であります。
- ⑰撥(ばち)  
鈴を打つ棒で、おつとめの時以外は鈴の中に正面を向けておきます。
- ⑱鈴台(りんだい)  
鈴を置く台を鈴台といえます。
- ⑲木魚(もくぎょ)  
木魚は、読経用の打楽器です。表面に玉鱗(いしな)二頭の竜頭(りゅうとう)を彫ってあります。魚は常に目を開けているので、それにちなみ怠惰をいましめるために魚板を叩いたことから、変形して木魚になりました。
- ⑳経机(きょうつくえ)  
お経の本や香炉あるいは鈴を置く机のことです。

お仏壇の飾り方は、お仏壇の形式・サイズ・お仏具の種類及び地方の習慣により異なる事があります。必ず当店にお問合せ下さい。

# これだけは知っておきたい 曹洞宗のQ & A

日常礼拝の  
しかたを  
教えてください。



## ① 朝起きたら

お仏壇を掃除し、  
お灯明をともし線  
香や仏飯・茶湯を  
お供えします。線  
香は一本、または  
三本供えます。



## ② リンの打ち方

リン（カネ）は  
二つ打ちます。



## ③ 合掌・礼拝

姿勢を正して合掌  
礼拝します。  
「南無釈迦牟尼仏」  
を唱えます。



## ④ 到来物のお供え

いただきものをし  
たら、お仏壇へお  
供えする習慣をつ  
けましょう。



## ⑤ 就寝前に

寝る前にも合掌礼  
拝し、火元を確認  
して扉を閉じます。



お数珠とその  
かけ方について  
教えてください。

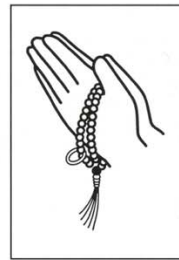


念珠は大切な法具ですから、家族ひとりひとり  
が、かならず持ちましょう。  
自分にふさわしい、あまり粗末でない品をえら  
ぶことが大切です。

## ● 曹洞宗の数珠



## ● かけ方



年中行事は  
どんなものが  
ありますか



## ● 高祖道元禅師降誕会（二月二十六日）

● 春季彼岸会（春分の日を中心に一週間）  
そのお寺の御開山、歴代住職、団信徒の霊をお  
なくさめする法要を行い、説法法話などを受け  
ます。

## ● 孟蘭盆会（七月十五日、あるいは八月十五日）

先祖の霊を迎えて供養します。

## ● 秋季彼岸会（秋分の日を中心に一週間）

## ● 両祖忌（九月二十九日）

## ● 達摩忌（十月五日）

## ● 太祖瑩山禅師降誕会（十一月二十一日）

〈仏壇、仏具、神具、寺院用具、墓石〉

創業百余年

# 佛壇の升谷

本店 秋田市大町一丁目4-37  
（仏壇・寺院用具）電話 018(824)3181  
石材部 秋田市寺内蛭根三丁目23-11  
（墓石展示場）電話 018(863)8284

◆全国優良仏壇専門店会加盟店◆



栗ちゃん